

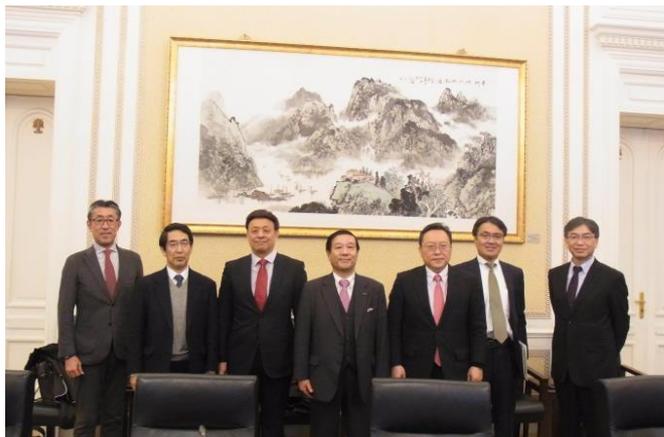
中国委員会
ミッション報告書
参考資料

2019年3月

I. 問題意識とミッション概要

I-1. ミッション概要：12/4～6 北京・雄安新区

林家彬 国務院
発展研究センター研究員



宋敬武 中国人民对外友好協会副会長
中国日本友好協会幹部



葉長青 河北省人民政府
外事弁公室副主任



蒲堅 中信集團執行董事・副總經理
大手企業経営者



横井裕 在中国日本国特命全権大使
大使館関係者



I-2. ミッション概要：12/23~25 深圳・香港

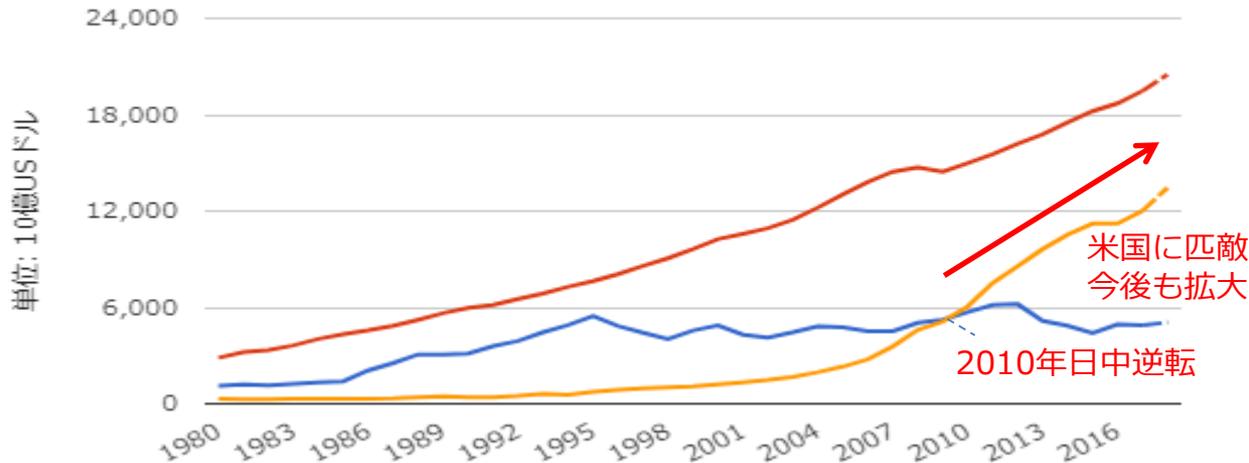


Ⅱ. 得られた知見

II-1. GDP・成長率の推移

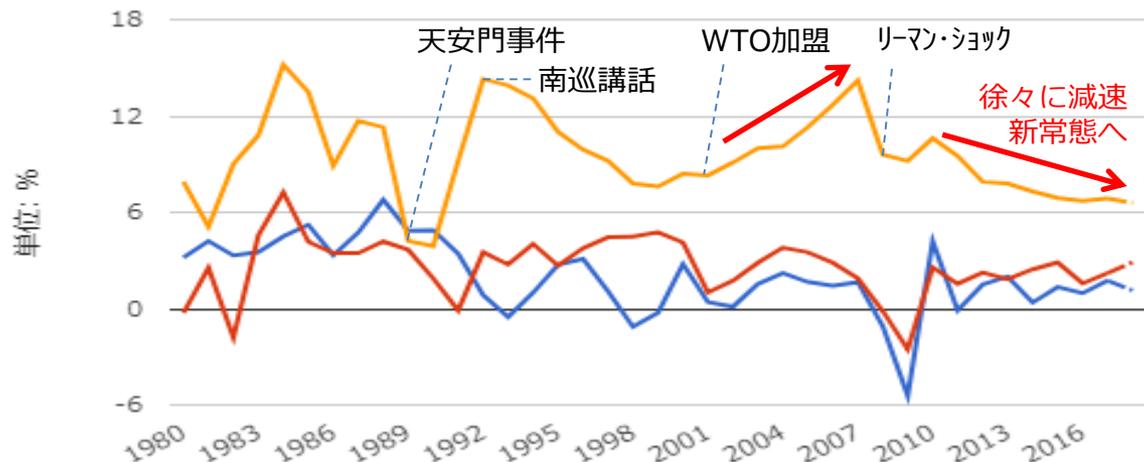
名目GDP(USドル)の推移(1980~2018年)

— 日本 — アメリカ — 中国



経済成長率の推移(1980~2018年)

— 日本 — アメリカ — 中国



名目GDP (2018年)
日本の2.7倍、米国の7割
二大大国として今後も拡大

(1980 → 2018年)

米国：2.9→20.5兆ドル（7倍）

中国：0.3→13.5兆ドル（45倍）

日本：1.1→5.1兆ドル（5倍）

GDP成長率 (2018年)
日本の6倍、米国の2倍
安定成長を維持したい

中国：6.6%

米国：2.9%

日本：1.1%

II-2. 貧困脱却

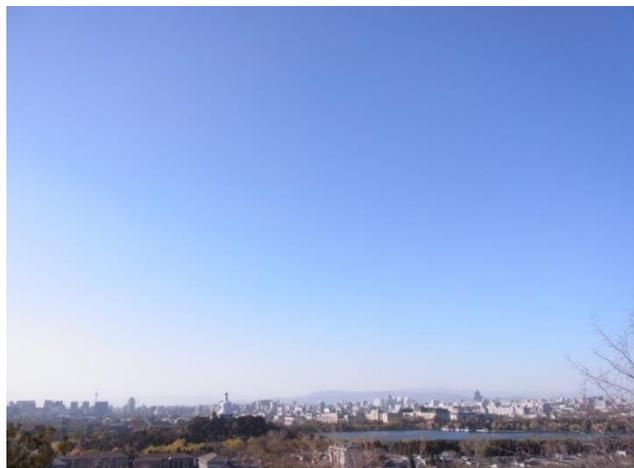
政府は、2020年までに貧困脱却・ゼロを目指し、
貧困人口・発生率は、減少し続けている。

現行貧困ライン採用後の貧困人数と発生率の推移
(2010年価格)

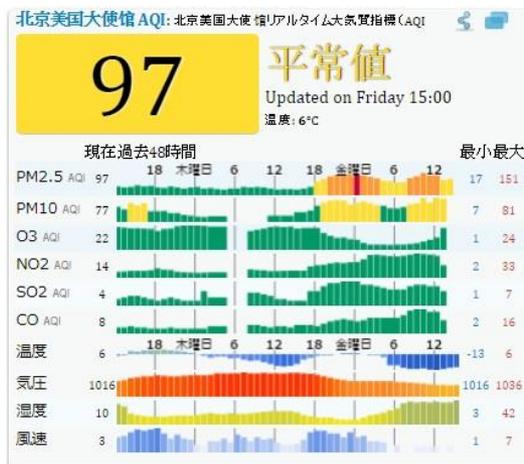


II-3. 大気汚染 (PM2.5)

北京の空は青い (2018/12/5)

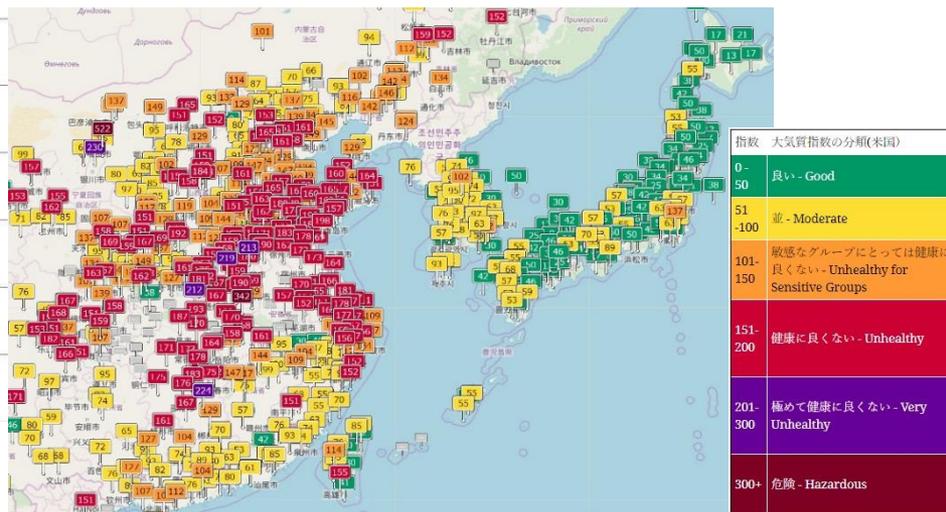
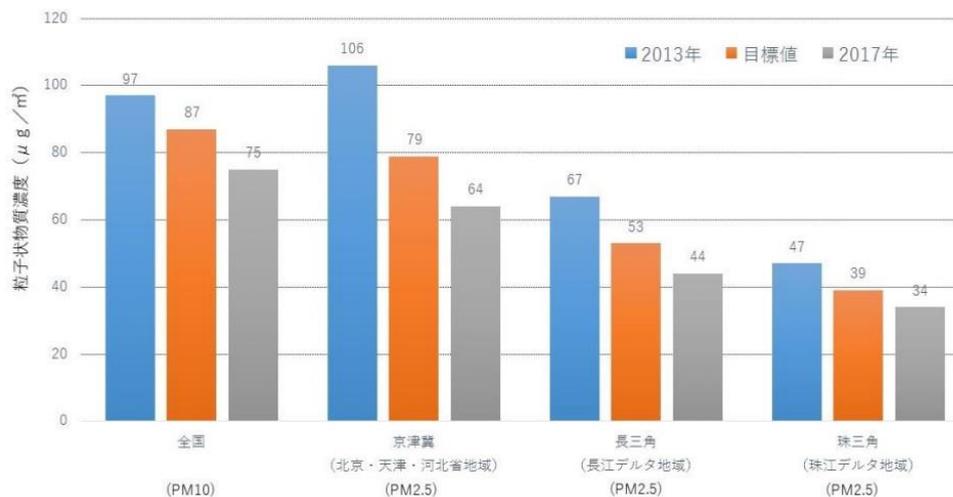


PM2.5を含めた指標は大きく改善 (2019/2/1)



目標達成し、全国的に改善は進む

地域差は大きく、全体では道半ば



出所：環境省「最近の中国の大気汚染の状況」
2016年中国環境状況公報 (2017年6月)

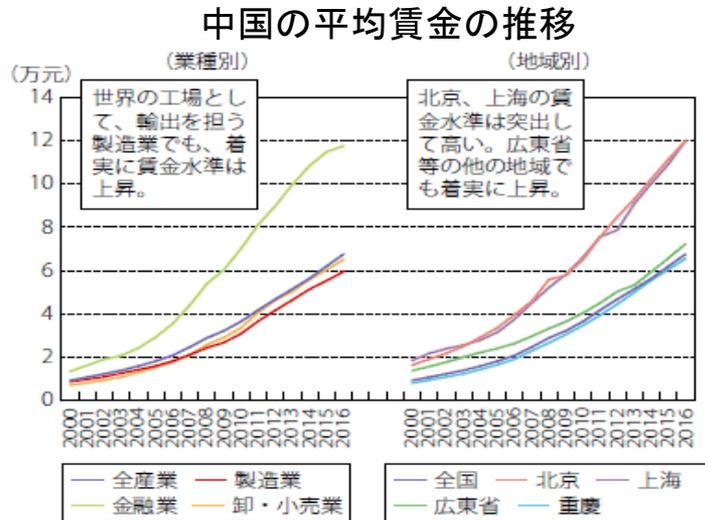
<https://www.env.go.jp/air/osen/pm/conf/1-2.pdf>

出所：世界大気質プロジェクト(aqicn.org)
「リアルタイムPM2.5大気質指標 (AQI)」 (2019/2/1 15:00)

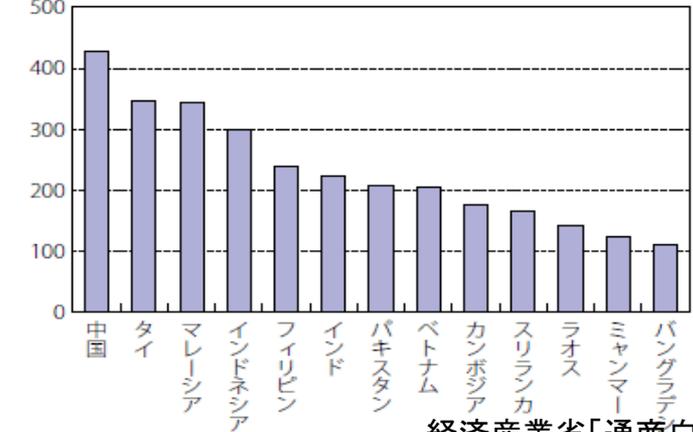
<https://aqicn.org/city/beijing/jp/>

II-4. 「世界の工場」モデルの限界 → 中国製造2025

人件費上昇・生産コスト増 → 価格競争力低下 → 「中所得国の罠」の危機感



アジアに展開する日系企業の賃金水準
(製造業作業員/基本給・月給)



<http://www.meti.go.jp/report/tshaku2018/2018honbun/i2310000.html>

2015年5月、製造業の高度化・構造転換を目指し「中国製造2025」を発表

2049年(建国100周年)
イノベーション主導で
「製造強国」トップクラス

2035年
工業化の実現により
「製造強国」中位

2025年
格差縮小、重点産業強化により
「製造強国」仲間入り

2015年
製造業規模世界1位「製造大国」

重点分野

- ①次世代情報通信技術、②先端デジタル制御工作機械・ロボット、③航空・宇宙設備、④海洋建設設備・ハイテク船舶、⑤先端軌道交通設備、⑥省エネ・新エネ自動車、⑦電力設備、⑧新材料、⑨バイオ医療・高性能医療機器、⑩農業機械設備

5大プロジェクト

- ①製造業イノベーションセンター設立、②スマート製造
- ③工業基礎強化、④グリーン製造、⑤ハイエンド設備イノベーション

→ 主要技術に関する中国製品の国内調達目標(70%)等が含まれており、外資参入の制限、技術供与の強要、政府補助等の国家政策的介入に欧米が反発

II-5. BYD : 志高いミッション・社会変革への貢献



「技術が戦略を決める」
BYD = Build Your Dream



平均年齢20代
「やってから考える」風土



強い自信と謙虚に学ぶ姿勢



技術開発 (リチウムイオン電池)



品質向上 (リチウムイオン電池)

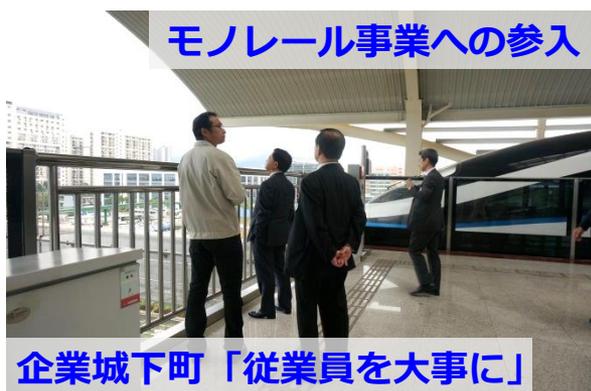


性能向上 (電気自動車)

劉学亮 BYDジャパン社長



交通インフラを整備し、渋滞解消



モノレール事業への参入

企業城下町「従業員を大事に」



市場が出来る前に「やってみる」

II-6. ファーウェイ：坂田本社の広大なスケール



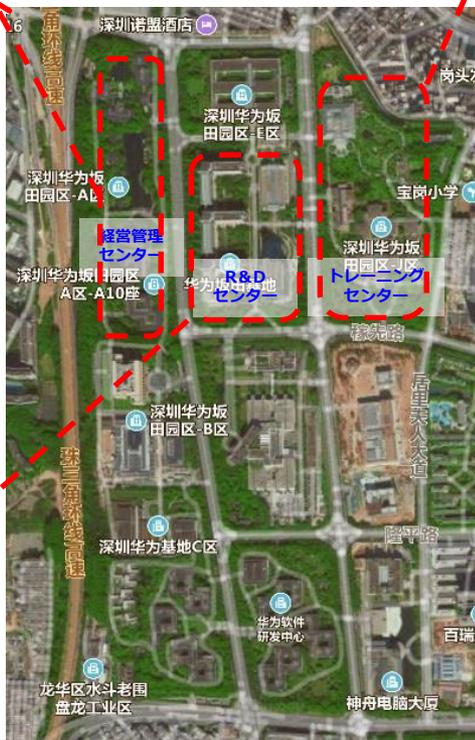
イノベーションの象徴・黒鳥が棲む池に

宮殿のような来客施設



6 Kの巨大ディスプレイ

坂田キャンパス
20万㎡（東京ドーム42個分）



出所：Baidu map



オフィスビル



食堂



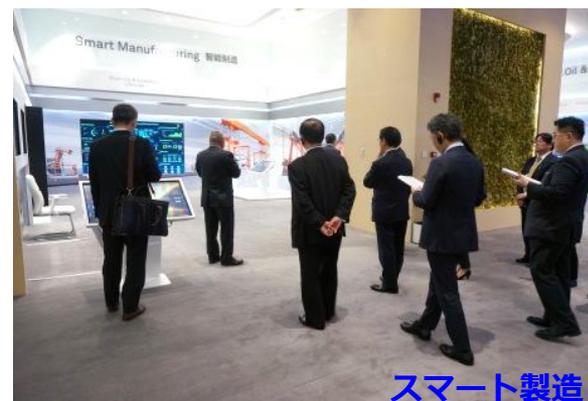
R&Dセンター



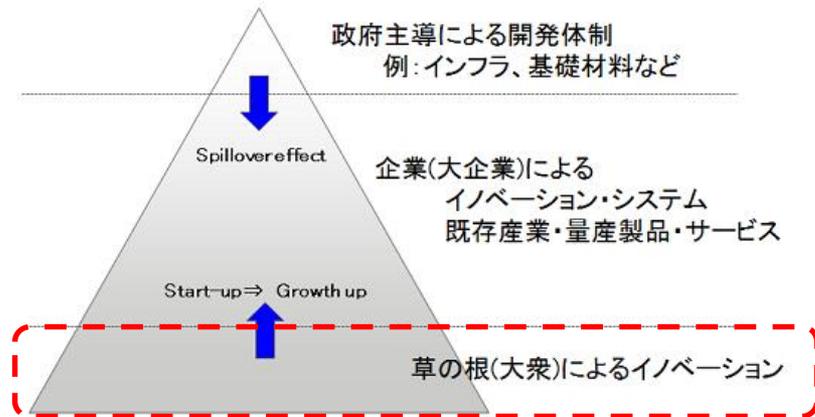
郭平（Guo Ping）輪番会長と（ファーウェイ提供）



II-6. ファーウェイ：先進技術の数々 (IoT・スマート化)



大衆創業・万衆創新 (2014年9月夏季ダボス)



出所：富士通総研 金堅敏氏

<http://www.fujitsu.com/jp/group/fri/report/newsletter/2015/no15-015.html>

- ①低コスト・便利・オープンな共同スペース「衆創空間」を大量に作る
- ②イノベーションと起業の参入障壁を引き下げ
- ③科学技術者と大学生による創業を奨励
- ④イノベーションと創業のための公共サービスを提供
- ⑤財政資金による誘導を強化
- ⑥ベンチャー融資制度を改善
- ⑦イノベーションと創業活動を豊かにする
- ⑧イノベーションと創業の文化的な雰囲気醸し出す

インターネット+ (2015年3月全人代)

- ・インターネットと製造業の結合を促す
- ・EC・工業インターネット・インターネット金融の発展を促進



- ・インターネット活用で製造業・流通・金融等幅広い既存産業の高度化を図る

出所：ジェトロ・アジア研究所 大西康雄氏

http://www.ide.go.jp/library/Japanese/Publish/Download/Report/2016/pdf/C33_ch_05.pdf

創業ブーム (年600万社・1分11社)

(百万件) 中国の新規登録企業数の推移



出所：通商白書2018

<http://www.meti.go.jp/report/tshuku2018/2018honbun/i2320000.html>

競い合うイノベーション都市

都市別ベンチャー投資状況(2015年)

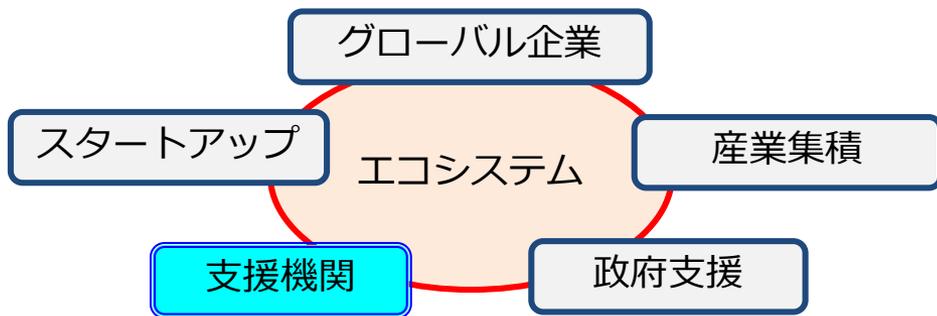


出所：NEDO北京事務所

<https://www.nedo.go.jp/content/100868886.pdf>

II-8. 清華大学によるエコシステム

スタートアップ支援における大学の役割が大きい



北京：Tus-Holdings・清華大学サイパーク「TusPark」



中国のシリコンバレーの一つ
中関村・清華大学に隣接



潘全洪 Incubation Business Directorと



2000社のスタートアップが集積



全国100カ所、海外にも展開

深圳清華大学研究院



市政府と大学が共同出資
ベンチャーが集中する南山区に立地



先進技術の実装事例を紹介

海外スタートアップとの連携も強化



劉仁辰 深圳清華大学研究院 副院長
呂山 LeaguerX COO

Ⅲ. 現地視察のハイライト

Ⅲ-1. 雄安新区：位置関係



開発計画 (開発は30%・70%の緑化を維持)



環境に配慮したスマートシティ
イノベーション・先端技術を開発
質の高い公共サービス・インフラ
(鉄道などインフラは全て地下に建設)

出所：2018/4/23 河北雄安新区规划纲要
<http://www.miit.gov.cn/n1146290/n1146392/c6143098/content.html>

雄安新区 市民サービスセンター

今後開発される
「初期エリア」北側に位置

サッカースタジアム
14個分の広さ

見学者に計画を紹介する
ショールーム的な役割



出所：Google map

Ⅲ-1. 雄安新区：市民サービスセンター中心部

高速を降りると
「ようこそ雄安へ」
の表示



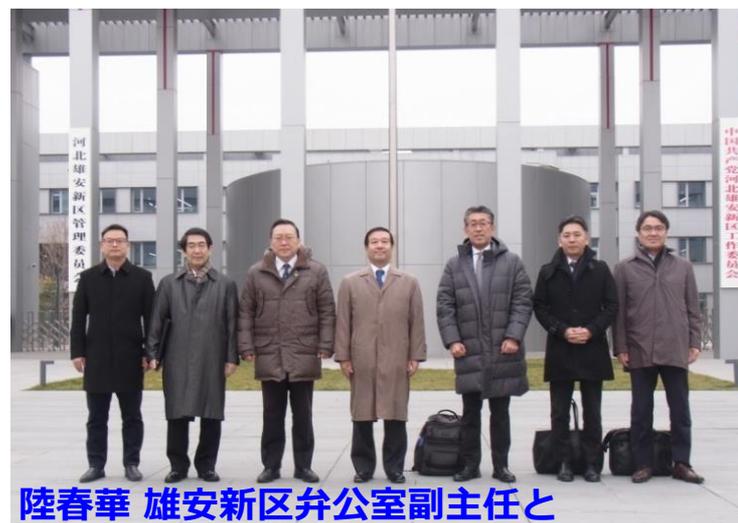
敷地内は
ガソリン車禁止で、
電気バスに乗り換え



域内の駐車場は
充電スタンドが設置



雄安新区管理委员会



陸春華 雄安新区弁公室副主任と



ホールにて壮大な計画PR映像を視聴

Ⅲ-1. 雄安新区：公共サービス・システム



行政サービスセンター

会社登録で訪問者多数

百度の自動運転開発プロジェクト「アポロ」



JD.comの無人宅配ワゴン



ハイテクATM

案内ロボ

「日本に行ったことある？」



「行ったことはありません」 (中国語)

百度の自動運転バス「アポロン」



敷地内を無人車両が走る

木や電柱にもQRコードを取り付け



見学センター
壮大な計画を展示
(内部は撮影不可)



Ⅲ-1. 雄安新区：ホテル・シェアオフィス・商業エリア

仮設ホテル



ユニットで組み立て、短期で完成



ロビー

顔認証・無人チェックイン



顔認証
で入室



シンプルで小綺麗な室内

シェアオフィス



商業エリア



スターバックス



マクドナルド



アリババの物流会社
菜鸟网络(Cainiao Network)

Ⅲ-1. 雄安新区：JD.com 無人コンビニ「無人超市」

京東集団（JD.com）の無人コンビニ「無人超市」を体験

① 入口に専用アプリ登録の説明



② スマホアプリをかざし、顔認証登録をして、一人ずつ入店



③ 美しい店内に整然と商品が並び、商品整理のための店員が数名



④ 商品にはタグが付けられ、スマホで読み取る



⑤ 出口の顔認証で無人会計（若干時間がかかった）



⑥ 無事に購入完了（慣れれば便利）



Ⅲ-2. 深圳市街ツアー：市街概観

福田区・南山区がイノベーションの2大ホットスポット

東京との規模比較図



出所：ジェトロ・深圳スタイル

https://www.jetro.go.jp/ext_images/jfile/report/07000525/china_shenzhen_style_all.pdf

公共交通（バス・タクシー）・物流車両のEV化が急速に進む（緑ナンバー）



タクシー（65%）



充電ステーション



バス（99%）

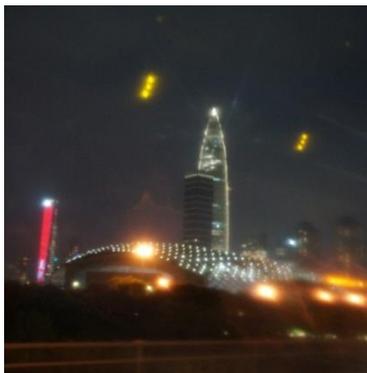


物流車両

平安国際金融中心
（600m・115階）



ビルイルミネーションは
全土でブーム



ブームが去ったシェアサイクル
Mobike（オレンジ）・ofo（黄）



宅配・出前が普及



Ⅲ-2. 深圳市街ツアー：華強北電子街

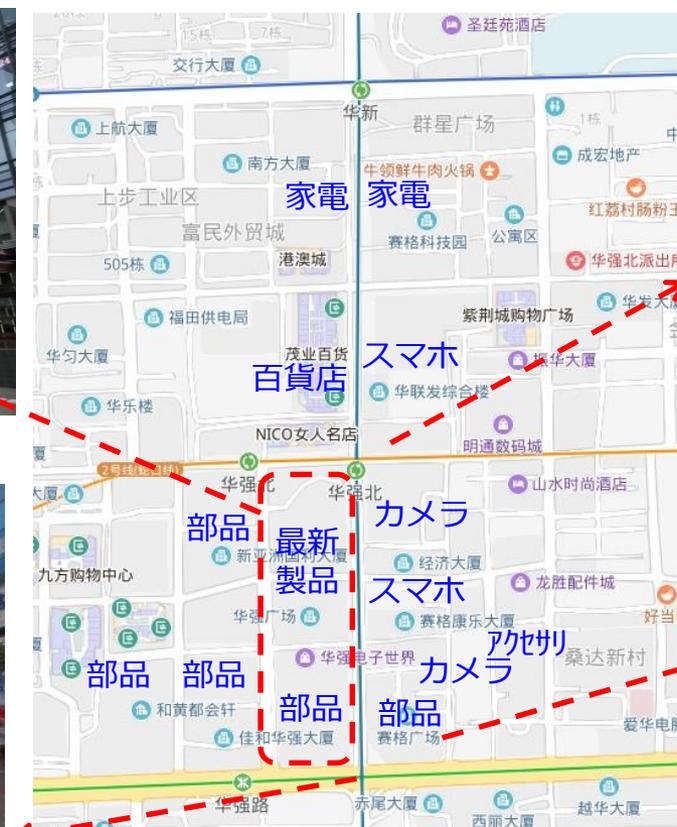
華強北（ファーチャンハイ）、福田区にある中国最大の電子街（秋葉原の30倍）
華強北路（南北900m）の両側に、様々な店が密集している

華強電子世界

（部品から最新製品まで何でも揃う）



華強北路を南から



出所：Baidu map

OPPO旗艦店（スマートフォン）



賽格広場（355m・72階）



Ⅲ-2. 深圳市街ツアー：パーツ~完成品まで何でも揃う

零細パーツ屋が所狭しと並ぶ



フロア毎にユニークな店舗が入る



日本でも注目される
プログラミング教育ロボ



大小様々な
対話ロボ



3D工作の実演



3Dプリンター



ハイテック輪車
不思議な乗り物

Ⅲ-2. 深圳市街ツアー：豊かで洗練された深圳

深圳は中国の中でも特殊。外国のように豊かで洗練され、日本を越える活気がある

OPPO旗艦店



ランボルギーニデザイン携帯(約16万円)



過去のイノベーションの象徴として日本製品が並ぶ (DVD・ゲーム・テレビ等)



メイソウ (名創優品)



日本風中国企業 世界1800店舗展開



クリスマスで賑わう
ショッピングセンター

Ⅲ-2. 深圳市街ツアー：ユニークな店舗が次々と誕生

無人コンビニ「百鮮Go」



扉が無く誰でも入れる（監視カメラ）



スマホとQRコードで開錠
商品を取り出すと重量センサーにより
自動的に課金

無人ロボットレストラン「未来商店」



こじんまりとした店舗の真ん中にカウンター席
壁のディスプレイで注文（スマホからも可能）



温められた商品が出てくる
（そこそこ美味しい）



洗净ボタンを押すと、
テーブルが開き、容器を回収

Ⅲ-2. 深圳市街ツアー：アリババの次世代スーパー

アリババ「盒馬鮮生(フーマ)」

オンラインとオフラインに対応した「**O2Oスーパー**」が各地に広がっている

新鮮な生鮮品が並ぶ



店内で調理、飲食可



肉の鮮度・在庫等、AIで管理



生きたカニなど豊富な海産物



無人レジで購入



店内を走り回る店員

天井のコンベアで店外へ



コンベアで出荷スペースへ



配達員がお届け

オンライン注文が入ると店員がピックアップ、コンベアで搬送、半径3km・30分以内に配達 25

Ⅲ-3. 香港：中国本土との一体化が進む

2018/9
香港～広州を47分で
結ぶ高速鉄道が開通
(広深港高速鉄道・こうしんこう)



出所: Baidu map



深圳まで14分、最高200km/h

2018/10
香港～マカオを繋ぐ
世界最長55kmの
海上橋が開通
(港珠澳大橋・こうじゅおう)



入境手続に加え、出発45分前の
到着が必要 (飛行機のイメージ)



本土各地への長距離列車で結ぶ

粵港澳大湾区 (えつこうおう)
(グレートベイエリア)
の一体化が進む
(粵：広東省、港：香港、澳：マカオ)

クリスマスで華やく市街



在香港日本国総領事館・日本銀行香港事務所の皆様と

